

全校で出場者らを激励

城南中 壮行会と生徒会任命式



意気込みを語る部員ら＝4日、新宮市立城南中学校

新宮市立城南中学校
(中田善夫校長、生徒1
80人)は4日、同校体
育館で新人戦に向けた壮

行会などを開いた。各クラブが意気込みを語り、健闘を誓った。

各クラブの団結力を深め、応援し合い、大会に向けて士気を高めることが目的。生徒会の板持皓大副会長(3年)が「3年生が引退し1、2年生で挑む最初の大会です。夏休みの間、新チームで取り組んできた体力作りや、向上した技術成果を試すことができる機会。悔いの残らないように頑張ってください」とあいさつ。

出場する▽卓球部▽バドミントン部▽男子テニス部▽女子テニス部▽男子バスケットボール部▽女子バスケットボール部▽野球部▽バレー部の部員らが「一つでも多くの試合に勝つ」「全力で頑張る」「県大会の決勝を目指す」などと力を込めた。

全校生徒と教職員らが一体となって野球部の応援歌で盛り上がり、最後は校歌を斉唱し締めくくった。中田校長は「コツコツと身に付けた力は宝物」「仲間との信頼、強い絆」を挙げ「どんな結果が出ようとも真剣に受け止め、さらに技術が向上できるように取り組んで



中田善夫校長(左)から任命書を受け取る後期生徒会役員

もらえれば」と激励した。

壮行会前には、学校への要望回答と後期生徒会の任命式が行われ、新役員に選ばれた生徒らに任

命書が手渡された。中田校長は前期生徒会役員の労をねぎらい、新役員にリーダーシップを発揮して頑張ってもらいたいと呼び掛けた。

(榮本康人)